



あびらで安心子育て

ability

abira × family

問合せ 政策推進課政策推進グループ ☎ 2751

第10回 FP講座「マイカーは買うか、借りるか」

マイカーは生活時の移動手段としてとても便利なアイテムです。しかし車両本体は高額ですし、保有期間中もいろいろなコストがかかりますから家計に大きな負担となります。一人ひとりの価値観や生活スタイルに合ったマイカー保有の仕方を考えていきましょう。

【買うか、借りるか】

購入する場合とカーリースの違いの一つは、お金の出ていく時期が違うことです。それぞれ注意点もあります。

種類	現金で購入	ローンで購入	カーリース
車両代	購入時	分割（月払いなど）	月払いなど
諸費用	その都度	その都度	月払いに含む
注意点	初期費用が多額	ローン手数料がかかる	原則、中途解約できない

マイカー保有時の諸費用（維持費）は思っている以上にかかります。大きな出費が購入時の各種税金（自動車税、重量税など）や各手数料。毎年の自動車税や2年に一度（新車は3年）の車検費用などです。他に任意保険料やタイヤ交換などのメンテナンス費用も予算に加える必要があります。

現金やローンで購入した場合、この諸費用をその都度出費することになりますが、カーリース契約では、諸費用を含めて定額の月払いですから、車にかかるお金の予算を立てやすいと言えます。

購入の形に近い自由度が期待できるのがカーリース契約です。カーリースとはリース会社が購入した車両を利用したい人が契約期間中、定額のリース料を払いながら借りる仕組みです。いつでも自由に自宅から利用可能。

【カーリース契約の注意点】

1つ目は中途解約についてです。契約期間でリース月額を計算するので、何かの事情での期間途中の解約には違約金などがかかります。カーリースを選択するときには、契約期間中の自分や家族の状況のある程度予測して契約することが重要です。

2つ目は契約期間終了後についてです。一般的なカーリース契約では契約終了時は、車を返却、再リース、そのまま購入（中古車の場合、無償もある）のいずれかを選択します。返却時に最初の残価設定額より査定額が下がった場合、清算金が発生します。例えば契約走行距離の上限額を超えたなどで査定額が下がります。査定額＝下取り価額のイメージです。

車の「サブスクリプション」を取り扱っている会社もあります。基本的にはカーリースと同じ仕組みですが、会社によっては海外転勤や免許返納時は違約金がかからないなど、独自のサービスやオプションを取り入れてカーリースとは差別化しています。

【マイカーは買うか、借りるか、シェアするかのまとめ】

いろいろな手数料の負担を避けたい場合は現金一括払いが一番お得となりますが、最終的なお得感、かかる費用の総額で比較するのか、費用の定額化にこだわるのか、それぞれの価値観で決まると思います。

保有時のコストを下げるためのポイントの一つは「安全運転」です。無事故で翌年以降の任意保険料を下げることができます。また日々の手入れや点検を心がけることで車のメンテナンスに余計なお金をかけなくて済みます。

町ホームページ（右記QRコードからアクセス）に詳しく書いていますのでご確認ください。



～子育て世代向けの情報を発信～

LINE@

～LINEアプリ アクセス方法～

- ・ID検索 から「@abira」で検索
- ・下記「QRコード」から読み取る



～子ども成長記録を～

成長ログ

～成長ログ 利用方法～

- ・下記「QRコード」から読み取る



～多岐にわたる情報を発信～

安平町ホームページ

- ・子育て世代に向けた「安平で安心子育て」
- ・子育て支援センターの行事予定やリアルタイムな情報を随時更新

